

平成30年度第2回市民意識調査結果概要

(総務局広報部市民の声を聞く課 TEL 211-2045)

■ 設計

調査期間	平成30年(2018年)8月31日(金)～9月21日(金)
調査方法	郵送法
調査対象者	札幌市全域の満18歳以上の男女5,000人
抽出方法	住民基本台帳からの等間隔無作為抽出法

■ 回収結果

回収数	1,688通
回収率	33.8%

※平成30年9月6日(木)に発生した平成30年北海道胆振東部地震の影響により、調査期間を7日間延長しましたが、回収数(回収率)は他の市民意識調査と比べ少なく(低く)なっています。

(参考:平成30年度第1回市民意識調査回収数 2,463通(回収率 49.3%))

■ テーマごとの設問と主な結果 ※構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

テーマ1 市政広報について

市民の皆さまから親しまれる広報を目指し、広報の在り方を検討するための参考とさせていただきます。

問1 「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無

「知っていて、利用したことがある」	6.4%
「知っていたが、利用したことはない」	30.6%
「知らなかった」	54.1%

《問1で「1 知っていて、利用したことがある」または「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知方法(複数回答) ※上位3項目

「広報さっぽろ」	54.8%
「テレビ・ラジオ」	52.2%
「データ放送で見た」	15.5%

《問1で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問1-2 「データ放送」でお知らせ情報を利用したことがない理由(複数回答) ※上位3項目

「お知らせ情報を見たいと思わないから」	35.9%
「データ放送を見ないから」	31.4%
「お知らせ情報は別の手段で入手しているから」	22.3%

問2 「スマホアプリ(iさっぽろ)」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無

「知っていて、利用したことがある」	2.1%
「知っていたが、利用したことはない」	18.6%
「知らなかった」	72.3%

《問2で「1 知っていて、利用したことがある」または「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問2-1 「スマホアプリ(iさっぽろ)」によるお知らせ情報配信の認知度(複数回答)

※上位3項目

「広報さっぽろ」	62.2%
「テレビ・ラジオ」	30.1%
「新聞」	10.3%

《問2で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問2-2 「スマホアプリ（i さっぽろ）」でお知らせ情報を利用したことがない理由（複数回答）

※上位3項目

「スマートフォンを持っていないから」	44.3%
「アプリを使わないから」	20.7%
「お知らせ情報は別の手段で入手しているから」	18.5%

問3 「広報さっぽろ」を読んでいる割合

「必ず読んでいる」	39.8%
「時々読んでいる」	31.2%
「あまり読んでいない」	15.3%
「全く読んでいない」	9.8%

《問3で「1 必ず読んでいる」または「2 時々読んでいる」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 「広報さっぽろ」のリニューアル後の誌面への感想（複数回答） ※上位3項目

「写真やイラストが多くて読みやすくなった」	42.2%
「カラーがいい」	31.2%
「イベント情報が掲載されなくなり不便」	25.1%

問3-2

「広報さっぽろ」で読みたいと思う企画（複数回答） ※上位5項目

「【さっぽろおでかけNavi】市内の施設やイベントなどを紹介」	75.5%
「【ぐるっと北海道】道内市町村のイベントや魅力的な場所を紹介」	66.5%
「【ぶらり施設見聞録】市内の「体験型施設」の見どころや楽しみ方を紹介」	60.2%
「【しっとくさっぽろ】詐欺や災害など暮らしにひそむ危険への備えをマンガで紹介」	56.6%
「【札幌の歴史あれこれ】さまざまな視点から札幌の歴史を紹介」	56.3%

「広報さっぽろ」で必要がないと思う企画（複数回答） ※上位5項目

「【今月のレシピ】旬の食材や不足しがちな野菜をおいしく食べられるレシピを紹介」	13.2%
「【さっぽろの魅力創造人】市民や観光客でにぎわう施設やイベントなどに関わり支えている方を紹介」	12.1%
「【ウオーキングのすすめ】市内のウオーキングコースを紹介」	11.8%
「【ぼろっこタウン】市政の動きや市の取り組みを子ども向けにわかりやすく紹介」	11.7%
「【若者のまちづくり活動に密着】まちづくり活動に携わる若者にスポットを当て、活動への思いなどを紹介」	11.3%

問3-3 「広報さっぽろ」を読んでいる理由（複数回答） ※上位3項目

「読む時間がないから」	32.5%
「自分が知りたい情報が掲載されていないから」	28.8%
「市政に関心がないから」	28.3%

問4 「広報さっぽろ」で今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマ（複数回答）

※上位5項目

「防災」	44.0%
「公共施設」	43.0%
「高齢者福祉」	37.4%
「健康・食」	35.4%
「地域のまちづくり活動」	29.5%

問4-1 読んでみたい特集の（具体的な）内容

自由記載のため省略。報告書をご覧ください。

問5 「広報さっぽろ」リニューアル以降のイベント情報の入手方法（複数回答） ※上位3項目

「フリーペーパー（ふりっぱー）」	31.2%
「札幌市公式以外のインターネットやSNS」	11.7%
「イベントを開催する施設が発行する印刷物」	11.4%

《問5で「11 入手していない」と答えた方にお聞きします。》

問5-1 イベント情報を入手していない理由

- 「自分で情報を集めたり探したりするほど知りたいとは思わない」 …… 43.8%
- 「イベント情報に興味がない」 …… 30.7%
- 「イベント情報は知りたいが、問5のいずれの方法も利用が難しい」 …… 14.6%

テーマ2 救急安心センターさっぽろ・かかりつけ医・在宅医療について

札幌市では、市民の皆さまが地域とのつながりの中で安心していきいきと生活できるよう、医療に関する相談窓口の開設など、さまざまな事業に取り組んでいます。そこで、市民の皆さまの、救急安心センターさっぽろなどの認知状況や、行動実態などをお伺いし、今後の周知啓発等の参考とさせていただきます。

問6 救急安心センターさっぽろ（#7119）の認知度

- 「知っていて、利用したことがある」 …… 8.6%
- 「知っていたが、利用したことはない」 …… 42.5%
- 「知らなかった」 …… 45.2%

《問6で「1 知っていて、利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

問6-1 救急安心センターさっぽろ（#7119）利用時の相談対象者（複数回答）

※上位3項目

- 「子」 …… 44.1%
- 「自分」 …… 31.0%
- 「父母」 …… 11.0%

《問6で「1 知っていて、利用したことがある」または「2 知っていたが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

問6-2 救急安心センターさっぽろ（#7119）のサービス内容の認知度（複数回答）

※上位3項目

- 「急な病気やけがの時に、病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきかなど看護師に相談できる」・68.1%
- 「24時間365日利用できる」 …… 50.2%
- 「診察時間内の医療機関や救急当番医療機関の案内を受けられる」 …… 31.2%

問6-3 「救急安心センターさっぽろ（#7119）」の認知方法（複数回答） ※上位3項目

- 「広報さっぽろ」 …… 40.0%
- 「テレビ・ラジオ」 …… 27.0%
- 「新聞」 …… 16.9%

問7 かかりつけ医の有無

- 「病気になると、まずは受診したり相談したりする、決まった医療機関がある」 …… 29.7%
- 「病気の種類や、体の不調の部位に応じて、決まった医療機関がある」 …… 29.7%
- 「決まった医療機関はない」 …… 28.3%

《問7で「1 病気になると、まずは受診したり相談したりする、決まった医療機関がある」または「2 病気の種類や、体の不調の部位に応じて、決まった医療機関がある」と答えた方にお聞きします。》

問7-1 かかりつけ医を決めるときに重視する点（複数回答） ※上位3項目

- 「自宅から医療機関が近い」 …… 57.8%
- 「自分の病状を把握している」 …… 20.6%
- 「昔から受診している」 …… 20.6%

《問7で「3 決まった医療機関はない」と答えた方にお聞きします。》

問7-2 かかりつけ医を持っていない理由（複数回答） ※上位3項目

- 「どこの医療機関（医師）に決めればよいかわからない」 …… 34.5%
- 「不調を感じた時にその都度、医療機関を探して受診できる」 …… 31.8%
- 「健康なので医療機関に行くことがない」 …… 30.5%

問8 かかりつけ歯科医の有無

- 「受診したり相談したりする、決まった歯科医療機関がある」…………… 62.6%
「決まった歯科医療機関はない」…………… 27.0%

《問8で「1 受診したり相談したりする、決まった歯科医療機関がある」と答えた方にお聞きします。》

問8—1 かかりつけ歯科医を決めるときに重視する点（複数回答） ※上位3項目

- 「自宅から歯科医療機関が近い」…………… 55.1%
「昔から受診している」…………… 25.4%
「病気や治療についてよく説明してくれる」…………… 18.4%

《問8で「2 決まった歯科医療機関はない」と答えた方にお聞きします。》

問8—2 かかりつけ歯科医を持っていない理由（複数回答） ※上位3項目

- 「どこの歯科医療機関（歯科医師）に決めればよいかわからない」…………… 34.9%
「不調を感じた時にその都度、歯科医療機関を探して受診できる」…………… 26.8%
「「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を感じていない」…………… 19.1%

問9 かかりつけ薬剤師の有無

- 「いつも利用する、決まった薬局がある」…………… 32.9%
「決まった薬局はない」…………… 56.9%

《問9で「1 いつも利用する、決まった薬局がある」と答えた方にお聞きします。》

問9—1 かかりつけ薬剤師を決めるときに重視する点（複数回答） ※上位3項目

- 「医療機関から薬局が近い」…………… 61.2%
「自宅から薬局が近い」…………… 34.5%
「ジェネリック医薬品など安価な医薬品への変更に対応してくれる」…………… 26.1%

《問9で「2 決まった薬局はない」と答えた方にお聞きします。》

問9—2 かかりつけ薬剤師を持っていない理由（複数回答） ※上位3項目

- 「医療機関を受診後にその都度、近くの薬局を探して利用できる」…………… 48.6%
「「かかりつけ薬剤師」を持つ必要性を感じていない」…………… 32.2%
「どこの薬局（薬剤師）に決めればよいかわからない」…………… 17.3%

問10 医療機関への入院と在宅医療の選択

- 「入院」…………… 56.0%
「在宅医療」…………… 12.0%
「わからない」…………… 29.4%

問11 余命宣告された場合の療養場所

- 「今まで通った（または入院している）医療機関に入院したい」…………… 17.2%
「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」…………… 46.6%
「自宅で最後まで療養したい」…………… 10.8%
「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設に入所したい」…………… 4.9%
「わからない」…………… 14.0%

問12 人生の最期の療養場所を選択する際に重視する点（複数回答） ※上位5項目

- 「家族の負担にならないこと」…………… 68.7%
「経済的な負担が少ないこと」…………… 51.2%
「体や心の苦痛なく過ごせること」…………… 51.1%
「自分らしくいられること」…………… 45.8%
「信頼できる医師、看護師、介護職員などにみてもらうこと」…………… 42.2%

問13 希望する最期の迎え方を家族等に伝えたことの有無

- 「伝えたことがある」…………… 21.6%
「伝えたことはないが、書面に自分の意向を記載している」…………… 1.6%
「考えたことはあるが、伝えたことはない」…………… 42.4%
「考えたことがない」…………… 29.9%

テーマ3 食育と農体験について

札幌市では、健康寿命の延伸につながる食育の取り組みや、食の安全性について理解する取り組み、食品ロスを減らすための取り組み、地産地消の取り組みなどを進めています。市民の皆さまの食育への関心、農体験についてお伺いし、今後の周知啓発等の参考とさせていただきます。

問14 食育への関心の有無

「関心がある」	26.1%
「どちらかといえば関心がある」	40.3%
「どちらかといえば関心がない」	13.8%
「関心がない」	8.6%
「わからない」	5.6%

《問14で「1 関心がある」または「2 どちらかといえば関心がある」と答えた方にお聞きします。》

問14-1 食育について関心があること（複数回答） ※上位3項目

「食品の安全性」	67.1%
「食生活・食習慣の改善」	66.4%
「環境との調和、食品ロスの削減や食品リサイクルに関する活動」	25.7%

問15 農体験への興味の有無

「興味がある」	22.8%
「どちらかといえば興味がある」	31.4%
「どちらかといえば興味がない」	19.2%
「興味がない」	20.2%
「わからない」	3.2%

問16 農体験の有無

「ある」	36.4%
「ない」	50.9%

《問16で「1 ある」と答えた方にお聞きします。》

問16-1 農体験に参加した場所（複数回答）

「札幌市内」	45.0%
「札幌市外（北海道内）」	58.4%
「札幌市外（北海道外）」	12.4%

問16-2 参加したことがある農体験（複数回答） ※上位3項目

「自分や家族、親戚が農家等」	42.6%
「鉢植えやプランターなどの家庭菜園」	42.3%
「学校や幼稚園、保育園での体験」	31.1%

問16-3 農体験に参加して変化したこと（複数回答） ※上位3項目

「自然の恩恵や生産者への感謝を感じられるようになった」	48.5%
「食べ物の旬や、旬の食べ物がおいしいことを知ることができた」	48.1%
「地元産や国産の食材を積極的に選ぶようになった」	35.1%

問16-4 農体験に参加した直近の時期

「1年以内」	29.4%
「1年～3年前くらい」	13.3%
「4年～10年前くらい」	18.9%
「10年以上前」	36.1%

《問16で「2 ない」と答えた方にお聞きします。》

問16-5 農体験に参加したことがない理由（複数回答） ※上位3項目

「農体験に関心がないから」	33.4%
「農体験に参加する時間がなかったから」	28.8%
「農体験に参加する方法がわからないから」	23.7%

問17 今後の農体験への参加の意向

「参加したいと思う」	18.1%
「内容によっては参加したいと思う」	36.8%
「参加したいと思わない」	36.8%

《問17で「1 参加したいと思う」または「2 内容によっては参加したいと思う」と答えた方にお聞きします。》

問17-1 今後（も）農体験に参加したい理由（複数回答） ※上位3項目

「おいしいものを食べたい」	55.1%
「自然を満喫したい」	43.9%
「食に対する理解を深めたい」	35.1%

問17-2 参加したい農体験（複数回答） ※上位3項目

「野菜の収穫」	61.0%
「野菜の栽培」	54.3%
「果樹園等でのもぎ取り」	52.0%

問17-3 農体験と一緒に参加したい人（複数回答） ※上位3項目

「夫婦で参加する」	43.2%
「親子で参加する」	38.7%
「友人と参加する」	34.2%

結果の概要は札幌市HPに掲載します。

[http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_enq/]